

平成29年度公益財団法人青森県学校給食会事業報告書

公益財団法人青森県学校給食会は、学校教育活動の一環として行われている学校給食の円滑な実施及びその充実発展に努め、未来を担う子供たちの健全な心身の育成を図るとともに、学校や地域における食育の推進を支援し、県民の健全な食生活の実践に寄与することを目的として、平成29年度においては、次の事業を実施した。

I 学校給食用物資の安定供給及び学校給食の安全確保に関する事業

1 学校給食用物資の安定供給に関する事業

28年度決算額 (1,449,986 千円)

29年度決算額 (1,428,481 千円)

【青森県内における児童・生徒数】

区 分	28年度児童生徒数(人) (学校数)	29年度児童生徒数(人) (学校数)	前年度増減率(%)
小 学 校	60,644 (293校)	59,233 (289校)	△ 2.32 (△ 1.36)
中 学 校	34,573 (160校)	32,980 (156校)	△ 4.60 (△ 2.50)
定時制高校 (夜間部)	122 (5校)	122 (5校)	— (—)
特別支援学校	1,549 (17校)	1,527 (18校)	△ 1.42 (— 5.88)
合 計	96,888 (475校)	93,862 (468校)	△ 3.12 (△ 1.47)

児童・生徒数が前年度よりも3,026人(3.12%)減少し、基本物資及び一般物資の供給は、前年度と比較して供給実績表のとおりとなった。

(1) 基本物資供給のための事業

28年度決算内訳 (735,408 千円)

29年度決算内訳 (720,537 千円)

① 学校給食用パン等の供給体制の充実

小麦粉パン及び麺に青森県産小麦を、雪にんじんパンには雪にんじんペーストを練り込み、また、米粉パンに青森県産小麦・青森県産米を取り入れ、県産品の消費拡大を図り安定供給の推進に努めた。

米粉パンについては、平成29年度より食塩とグルテンを減量した新たな配合で供給を開始した。

また、パン給食の充実を図るため、子どもたちに喜ばれる多様化パンの研究開発、小麦粉パンの品質向上のため製造レシピの見直しに努め、平成30年度から多様化パン(バターロール)及び新しい配合の小麦粉パンの供給を開始することとした。

小麦粉パンの供給数については、児童・生徒数の減少等により、次の供給実績表のとおり、約191万3千個となり前年度と比較して約15万9千個(7.68%)減となった。

雪にんじんパンの供給数については、供給実績表のとおり、約21万5千個となり前年度と比較して約1万1千個(5.18%)の減となり、パン全体に占める使用割合は7.9%となった。

また、米粉パンについては、米粉の原料代を負担し、小麦粉パンとの価格差の軽減を図り安定供給に努め、供給数は供給実績表のとおり、約56万8千個となり前年度と比較して約8万8千個(13.45%)の減となり、パン全体に占める使用割合は21.0%となった。

なお、青森県内におけるパン給食及び麺給食の週当たりの実施平均回数は、約0.8回となっている。

【供給実績表】

区 分	単位	28年度供給実績	29年度供給実績	前年度比(%)
小麦粉パン	個	2,072,677	1,913,574	92.32
内訳				
県産小麦(ゆきちから)	Kg	127,434	117,168	91.94
雪にんじんパン	個	227,059	215,307	94.82
内訳				
県産小麦(ゆきちから)	Kg	14,108	13,171	93.36
米粉パン	個	657,167	568,786	86.55
内訳				
県産米粉	Kg	19,655	16,936	86.16
県産小麦(ゆきちから)	Kg	19,655	16,936	86.16
麺用小麦(ネバリゴシ)	Kg	29,550	35,700	120.81
脱脂粉乳	Kg	5,003	4,531	90.56
ショートニング	Kg	11,557	10,511	90.94
砂糖	Kg	11,557	10,511	90.94
グルテン	Kg	11,559	9,278	80.26
雪にんじんペースト	Kg	3,527	3,293	93.36

【パン全体に占める雪にんじんパンの使用割合】

雪にんじんパン供給数 215,307 個 ÷ パン全体の供給数 2,697,667 個 = 7.9%

【パン全体に占める米粉パンの使用割合】

米粉パン供給数 568,786 個 ÷ パン全体の供給数 2,697,667 個 = 21.0%

② 学校給食用米穀の供給体制の充実

学校給食用米穀は全て県産米とし、「青森県学校給食用米穀安定供給検討会議」（六者会議）を設置して、安定供給を図るとともに、生産者団体からの助成により、良質低廉な学校給食用米の供給体制の充実に努めた。

本県で米飯給食を実施している市町村は36市町村であり、当給食会が米穀を供給している市町村は34市町村、数量ベースで県全体の99.2%である。このうち、地元産米を使用している市町村は32市町村（内訳 つがるロマン14市町、まっしぐら18市町村）、県産米（つがるロマン）を使用している市町村は2市となっており、地元産米を使用している割合は、数量ベースで全体の92.4%である。

学校給食用米穀の需要拡大への取組みとして、青森県内における米飯給食実施平均回数（米飯持参を含まない）が週3.27回（平成28年度）と全国平均の週3.40回を下回っていることから、全農あおもり、県農林水産部とともに実施回数週3回の市町村教育委員会へ働きかけを行い、実施回数の増加をお願いしている。

学校給食用精米については、児童生徒数の減少、八戸市の米飯実施回数が増となったこと等により、次の供給実績表のとおり、約1,061トンとなり、約14トン（1.33%）の減となった。

【供給実績表】

区 分	単位	28年度供給実績	29年度供給実績	前年度比(%)
精 米	K g	1,075,811	1,061,578	98.67
つがるロマン(自校)	K g	359,690	367,810	102.25
つがるロマン(委託)	K g	330,084	310,548	94.08
小 計	K g	689,774	678,358	98.34
まっしぐら(自校)	K g	126,720	122,070	96.33
まっしぐら(委託)	K g	259,317	261,150	100.70
小 計	K g	386,037	383,220	99.27
米加工品(アルファ化赤飯)	K g	2,259	1,348	59.67

③ 学校給食用パン品質検査の実施

学校給食用パンについて、年2回、品質調査会を県教育委員会等の協力のもとに実施し、品質の向上を図り、学校給食の充実に努めている。

第1回目の調査では、食パン・コッペパン共に前回と比較して概ね評価が良く総合的に高い評価となった。

第2回目は、平成30年度から供給を開始する新しい配合の小麦粉パンの調査を行い、一部の検体でパンにしっとり感が無くパサついたものがあり、生地

の発酵状態にマイナス評価が見られた結果となった。

結果を踏まえ、検査官から伺った具体的な評価等を各パン工場へ通知し、評価が低かった検体を製造した工場には改善点を伝えて学校給食用パンの品質向上に努めた。

事業名	期日	開催場所	備考
学校給食用パン品質調査会	10月26日 3月15日	県学給	検査官 東北製粉協同組合 製パン技術アドバイザー

④ 学校給食用パン製造技術講習会の開催

学校給食用パンに青森県産品を取り入れた商品の開発に取り組むこととし、加工技術の向上と衛生管理の徹底を図ることを目的に製造技術講習会を開催し、学校給食の食事内容の多様化と地産地消の推進に努めている。

平成29年度は、水分、グルテン及び脱脂粉乳の配合を調整した小麦粉パン、多様化パン（りんごパン、バターロール）の製造技術講習会を実施した。

事業名	期日	開催場所	備考
学校給食用パン製造技術講習会及び衛生管理講習会	7月28日	赤田パン	パン委託加工工場8社24名

⑤ 学校給食用牛乳代金の請求及び配分

牛乳代金配分機関として、牛乳代金の徴収及び牛乳供給業者への支払いに係る業務を一元的に処理し、市町村教育委員会、牛乳供給業者の事務負担の軽減を図り、供給価格の安定に努めた。

学校給食用牛乳の需要については、児童・生徒数の減少等により、次の供給実績表のとおり1千868万4千本となり、40万1千本（2.11%）の減となった。

【供給実績表】

区分	単位	28年度供給実績	29年度供給実績	前年度比(%)
牛乳	千本	19,085	18,684	97.89

(2) 一般物資供給のための事業

28年度決算内訳（714,578千円）

29年度決算内訳（707,944千円）

① 物資委員会の開催

県教育委員会、県学校給食センター連絡協議会、県学校栄養士協議会及び各地区連絡協議会の代表で組織する物資委員会を年3回開催し、価格・添加物等について協議を行い、安全で低廉な物資を公平・公正に選定した。

また、県外製造工場の視察により当給食会取扱物資の安全面、衛生面等の確認を行った。

事業名	期日	開催場所	備考
物資委員会	7月11日 12月11日 3月12日	県学給	物資選定品 41品 (うち県産品 5品)
物資委員会工場視察	10月19日 ～20日	長野県 大福食品工業	「イラストコロッケ」等の製造メーカー
		埼玉県 ヨコミゾ	「学給ぎょうざ」等の製造メーカー

② 物資展示会の開催

当給食会で取扱っている様々な学校給食用物資の安全性・品質等について理解をいただき、学校給食の内容の充実を図ることを目的に開催した。

事業名	期日	開催場所	備考
物資総合展示会	7月26日	県総合社会 教育センター	協賛メーカー31社

③ 学校給食用物資価格だより等の作成

当給食会取扱物資の価格、栄養価及びアレルギー物質等を明示した「学校給食用物資価格だより」を作成し、関係機関へ配布し、物資の理解を図った。

価格を公表していることにより、民間事業者の物資価格の指標となり、給食費が抑制され保護者負担の軽減につながった。

④ 一般物資供給体制の充実

一般物資の取扱いについては、安全安心で美味しいはもとより少しでも低廉な物資の開拓と食物アレルギーに対応した物資の取扱いの充実に向けた取り組みを行っている。

また、北海道・東北ブロック学校給食用物資共同購入委員会では、平成29年度共同購入品目に食物アレルギー対応物資を加え、スケールメリットを活かし少しでも価格を安く購入する取り組みを行っている。

平成29年度の一般物資売上額は、次の供給実績表のとおり、7億794万4千円と前年度と比較して663万4千円（0.93%）の減となった。

【供給実績表】

区分	単位	28年度供給実績	29年度供給実績	前年度比(%)
一般物資	千円	714,578	707,944	99.07

ア 巡回訪問の実施

学校給食実施校等を計画的に訪問し、取扱物資の安全性・品質等について情報提供を行うとともに、取扱物資に対する要望を伺い、連携の強化に努めた。（延べ688ヶ所：学校数延べ344ヶ所 センター数延べ344ヶ所）

イ 地場産品の取扱い

学校給食に「生きた教材」として、青森県の特産品（りんご・ほたて・牛肉・長いも等）が活用されるよう、県農林水産部、農協、漁連等と連携を図り、地場産品の商品開発に努めた。

平成29年度の地場産品の取扱いについては、昨年度に引き続き、県農林水産部、生産者団体等の協力をいただき、「ほうれん草」等の加工を行い供給した。「ほうれん草」、「じゃがいも」、「たまねぎ」については、加工数量の増加を図るため、原料野菜の安定確保及び加工工場の開拓に向けた取り組みを行っている。

また、青森県産食材を使用した学校給食向け「だし商品」の取扱いの充実を図り、だしを活かした減塩の推進、「だし商品」の普及啓発に努めた。

なお、当給食会では、県学校栄養士協議会OB会の会員の協力を得て、「地場産物活用推進検討委員会」を設け、学校給食に地場産品が数多く活用されるよう積極的に取り組みを進めており、平成29年度は地場産物を使用した加工品として「津軽のつみれ」、「ごぼう入りつくねハンバーグ」、「ごぼうシュウマイ」の商品開発を検討し、平成30年度から供給を開始することとしている。

当給食会で取扱いをしている地場産品は、179品（前年度202品）で、取扱一般物資全体に占める割合は、品目数ベースで約15.9%（前年度17.0%）、売上額ベースで約28.4%（前年度28.5%）となっている。

【青森県産使用商品取扱実績表】

商品名	数量	商品名	数量
【穀類】			
青森県産米粉乾燥ラザニア	104 kg	米粉めん（うどん）	1,084 個
もち米	49 kg	焼おにぎり（醤油）	6,935 個
サトウのごはん（青森県産つがるロマン）	74 個	長いも入りひつつみ	695 kg
【いも及びでん粉類】			
味付とろろ	8,476 個	青森県産ダイスカットポテト	2,113 kg
長芋ダイスカット	204 kg		
【豆類】			
青森県産大豆水煮	1,281 kg	冷凍豆腐（Lサイズ）	802 kg
冷凍豆腐	15,428 kg	冷凍豆腐（鉄分強化）	19,282 kg
【野菜類】			
青森県産切り干し大根	3,152 袋	たくあん漬	42 kg
乾燥スライスごぼう（ささがき）	1,871 袋	大根のしょうゆ漬	31 kg
できるだし（乾燥野菜だし洋風ミックス）	2,557 袋	赤かぶ酢漬	40 kg
できるだし（乾燥野菜だし和風ミックス）	746 袋	きゅうりのしょうゆ漬	149 kg
青森県産乾燥玉ねぎ	461 袋	とう漬	75 kg
干し菊（青森県産）	5 袋	七福神漬	575 kg
カット野菜（ごぼう・千切り）	3,987 kg	グリーンアスパラガス（カット）	1,646 kg
カット野菜（ごぼう・ささがき）	7,488 kg	カリフラワー	225 kg
カット野菜（ごぼう・乱切り）	1,325 kg	冷凍嶽きみ（ホール）	4,613 kg

商品名	数量	商品名	数量
【野菜類】			
冷凍かぼちゃ（乱切り）	721 kg	ふかうら雪人参ダイスカット	32 kg
冷凍かぼちゃダイスカット	410 kg	ふかうら雪人参ペースト	899 kg
冷凍かぼちゃペースト	575 kg	冷凍ごぼう（ささがき）	641 kg
冷凍ブロッコリー	981 kg	嶽きみペースト	934 kg
冷凍ブロッコリー（茎ダイス）	184 kg	青森県産たまねぎスライス	1,218 kg
冷凍ほうれん草（IQF）	1,767 kg	冷凍にんじんダイスカット	121 kg
冷凍小松菜（IQF）	2,730 kg		
【果実類】			
ゼネラルレクラーク缶	572 缶	カッとりんご スライス	1,284 kg
白桃角切り缶	537 缶	カッとりんご 角切り	22 kg
りんごダイス缶	623 缶	煮りんご（1/4）	120 個
リンゴダイス（10mmカット）	490 kg	生果りんご	8,579 個
スチューベンソース	19 缶	しそ巻りんご	24 袋
りんごジュース	11,676 個	アップルシャーベット	62,407 個
カッとりんご	299,684 個		
【きのこ類】			
新郷村産乾しいたけ（原木）	44 袋	青森県産きくらげ（ホール）	92 袋
【藻類】			
階上町産ふのり	30 袋	湯通し岩もずく（冷凍）青森県産	11 kg
佐井産乾燥ひじき	42 kg		
【魚介類】			
できるだし（魚介ブレンドだしパック）	837 袋	いかボール（下足入）	4,811 kg
平子煮干（青森県産）	259 kg	冷凍ヤマト蛸	379 kg
できるだし（万能だしパック）	3,592 袋	ベビーほたて	5,193 kg
片口煮干し（八戸産）	217 kg	シーフードミックス（ベビー帆立）	119 kg
ほたて貝柱水煮	203 kg	ボイルイカリング（県産スルメイカ使用）	28 kg
ほたて丸ごと水煮	721 kg	ホキ香草フライ（青森県産にんにく使用）	190 個
ほたてフライ	11,719 個	さば味噌軟らか煮	330 個
八戸産いか団子甘酢あんかけ	150 個	さば黒酢あんかけ	23,910 個
八戸産いかハンバーグ	3,090 個	さばケチャップ煮	2,620 個
八戸産さば生姜煮	2,750 個	さば味噌軟らか煮（白）	1,600 個
あおもりの鮫煮付け	44,410 個	いかメンチ	14,816 個
津軽海峡ふか塩麴	2,050 個	青森県産野菜だし入りつみれ	1,348 kg
ブリのクリスピーフライ（源たれ味）	81 個	八戸産さば塩麴漬IQF	23,961 個
いなだフライ	23,037 個	いなだすだちおろし煮	580 個
とびうおハンバーグ	733 個	嶽きみ&雪にんじんの2色つみれ	284 kg
リカーサブール	118 kg	トビウオつくね揚	2,640 個
青森県産たこボール	553 kg		
【肉類】			
若鶏のから揚げ	26 kg	青森シャモロック鍋用ももムネカット	3 kg
牛肉（スライス、ミンチ、細切）	2,909 kg	青森県産ヒレかつ	2,495 個
豚肉（スライス、角切、ミンチ）	27,424 kg	豚肉ロースかつ	2,900 個
青森シャモロック焼き鳥井用	137 kg	豚肉の味噌味漬け	80 kg

商品名	数量	商品名	数量
【肉類】			
プルコギ用 (味付牛肉)	485 kg	チキンカツ (青森県産)	26,899 個
青森県産ササミ和風磯辺フライ	10,430 個	チキン味噌カツ (青森県産)	10,480 個
焼き鳥井の具 (青森県産鶏使用)	346 kg	青森県産グリルチキン (生姜焼き)	1,630 個
青森県産グリルチキン (照焼味)	6,710 個	青森県産豚小間肉 (ねぎ塩)	237 kg
青森県産若鶏の鍋用ももムネカット	91 kg	青森県産グリルチキン (こうじ味噌)	580 個
【卵類】			
味付ゆでたまご	49,710 個	嶽きみ入オムレツ	76,807 個
ほたて入り厚焼玉子	41,650 個	青森県産 冷凍殺菌全卵	1,593 kg
【乳類】			
牛乳 (調理用)	14,579 本	あおい森のヨーグルト	140 個
【菓子類】			
青森県産白桃のジュレ	329 kg	給食週間フルーツゼリー	17,557 個
雪にんじんジュレ	181 kg	アップルクーヘンS (カップ入)	7,590 個
七夕アップルゼリー	360 個	うさぎのお月見だんご (みそ餡、みたらし餡)	24,960 個
青森のおいしいりんごゼリー	3,428 個	焼き桜餅 (県産米粉・小麦粉使用)	11,494 個
ふっくら蒸しパン (スチューベン)	12,215 個	ふっくら蒸しパン (嶽きみ)	22,955 個
りんご入り肉まん	7,118 個	南郷産ブルーベリー大福	27,899 個
ふっくら蒸しパン (雪にんじん)	31,651 個	野菜果実ゼリー	10,019 個
ふっくら蒸しパン (かぼちゃ)	37,753 個	リンゴおからドーナッツ	586 個
りんごちゃん	65,849 個	リンゴあんこ大福	1,159 個
あおい森のかしわ餅 (こし餡、味噌餡)	40,480 個	青森県産スチューベンゼリー	2,947 個
あおもりぷりん	85,860 個	青森県産桃ゼリー	15,197 個
【調味料・香辛料類】			
津軽味噌 特選 赤・白	109 C/S	青森シャモロック8. 5倍濃縮スープ	104 本
マルシチぐるめ味噌	106 kg	津軽 (本醸造醤油)	1,124 本
カルシウム強化味噌 赤・白	1,635 C/S	しじみラーメンスープ	130 袋
青森のお米で作ったカレールー	810 kg	冷凍おろしにんにく	2,365 袋
トマトピューレ	405 kg		
【調理加工食品類】			
照焼ハンバーグ	63,020 個	国産牛・豚ハンバーグ	11,810 個
県産かぼちゃコロッケ	15,484 個	磯餃子	10,571 個
いわしハンバーグ (バラ)	39,844 個	青しそ餃子	52,046 個
野菜かき揚げごぼう入り	33,417 個	れんこん餃子	31,724 個
冷凍いかめし	30 個	コーン焼売	151,386 個
りんご入り焼売	4,420 個	アピオス&牛肉コロッケ	29,686 個
県産ほたて入り餃子F e	1,617 個	米粉皮 (つがるロマン) 肉餃子R	31,615 個
ふれあい餃子 (焼き目付)	52,904 個	嶽きみたっぷりコロッケ	27,438 個
ホタテ焼売	86,171 個	豆腐カツ (青森県産大豆100%使用)	23,420 個
肉団子のスチューベンソース煮	706 袋	しゅうまい (青森県産鶏使用)	700 個
青森県産原料ポークメンチ	15,568 個	餃子 (青森県産鶏使用)	447 個
倉石牛コロッケ	22,237 個	イラストコロッケ (あぶにん)	9,544 個
オールポークハンバーグ	26,297 個	豆腐ハンバーグ (青森県産鶏使用)	1,800 個
野菜餃子	40,864 個		

エラー! リンクが正しくありません。エラー! リンクが正しくありません。

商品名	数量	商品名	数量
【パン添加物類】			
ゼネラルレクラークジャム	41,846 個		
【ごはんの素類】			
帆立御飯の素（無添加）	72 袋		

2 学校給食の安全確保のための事業

28年度決算額	1,888 千円
29年度決算額	1,420 千円

(1) 学校給食用物資の安全性を確保するための食品検査等の実施

28年度決算内訳 (1,131 千円)
29年度決算内訳 (535 千円)

① 当給食会取扱物資の食品検査の実施

当給食会の食品検査室で定期的に食品検査（一般生菌、大腸菌群及び大腸菌、黄色ブドウ球菌）を実施し、平成29年度は、取扱物資40品の安全性・品質等について確認を行い、検査結果は全てASLニュースで公表した。

② 当給食会取扱物資の放射能検査の実施

当給食会取扱物資が放射性物質に汚染されていないことを確認するため、放射線測定用サーベイメータにより、物資の納入時に検査を実施した。

また、青森県教育委員会が実施する「青森県学校給食検査整備事業」に基づき、放射線測定器の貸与を受け、当給食会取扱物資について週4品程度、放射性物質検査を実施した。

平成29年度は、取扱物資181品を検査し、いずれも放射性物質は検出されなかった。当給食会取扱物資の検査結果は全て当給食会ホームページで公表した。

③ 残留農薬等の検査委託の実施

当給食会取扱物資について、計画的に外部機関への理化学検査（残留農薬及び有機リン系）を委託し、安全性・品質等について確認している。

平成29年度は、一般社団法人青森県薬剤師会衛生検査センターへ青森県産つがるロマン玄米と青森県産冷凍カットにんじんの残留農薬検査を委託して、安全性・品質等について確認した。

④ 取引業者からの検査証等の提出

給食会取扱物資について、取引業者から全ての取扱物資の全般的な規格書を始め、微生物、理化学検査等の検査証を提出させるとともに、特に原産地表示、アレルギー物質、遺伝子組換え、食品添加物、残留農薬を明記させ、安全性・品質等について確認した。

⑤ 学校給食委託加工工場の衛生管理の指導、支援

学校給食用パン・米飯委託加工工場に示している「衛生管理マニュアル」をもとに、衛生管理の指導を行うほか、定期的に拭取り調査等の立入検査を実施し、衛生管理に対する意識の向上に努めている。

平成29年度の委託加工工場の衛生管理の指導等については、7月28日開催の学校給食用パン製造技術講習会において、県健康福祉部保健衛生課に講師を依頼し「異物混入防止対策について」をテーマとした講習を行った。

定期的な立入検査については、幸福の寿し本舗(青森市)等4工場において、拭取り検査等を実施した。

また、委託加工工場の衛生管理体制を充実させることを目的に、三八地区の工場に対し防虫カーテン整備に係る衛生管理費として支援を行った。

(2) 学校給食施設の衛生管理の支援

28年度決算内訳 (757 千円)
29年度決算内訳 (885 千円)

① 学校給食施設の拭取り検査の実施

学校給食施設の細菌検査・ATP(汚れの度合い)検査を実施し、その結果を報告するとともに、検査実施報告会を開催し、学校給食関係者の衛生管理に対する意識の向上を図っている。

平成29年度の拭取り検査については、十和田湖畔学校給食センター等36ヶ所の施設で実施した。また、検査実施報告会については、外ヶ浜町給食センター等9ヶ所の施設から要請があり、実施した。

② 学校給食用検査器材の貸出

学校給食施設における食品検査や衛生検査を実施するため、検査器材の貸出を行っている。

平成29年度の学校給食用検査器材については、板柳町立板柳中学校等7ヶ所の施設に貸出を行った。

II 学校給食の普及充実及び食育の支援に関する事業

1 学校給食の普及充実のための事業

28年度決算額	4,755 千円
29年度決算額	5,073 千円

(1) 研修会及び調理講習会の開催

28年度決算内訳 (697 千円)
29年度決算内訳 (738 千円)

事業名	期日	開催場所	参加人員	備考
学校給食センター所長研修会並びに栄養教諭・学校栄養職員夏季研修会	7月26日	県総合社会教育センター	名 100	県教育委員会・給食会・県学校給食センター連絡協議会・県学校栄養士協議会主催

事業名	期日	開催場所	参加人員	備考
学校給食会物資総合展示会	7月26日	県総合社会教育センター	155名	協賛メーカー31社
学校給食調理講習会	7月27日	県学給	35	東郡地区学校給食連絡協議会主催
物資展示会・試食懇談会	7月27日	下北文化会館	75	下北地区連絡協議会主催
調理従事員衛生管理等講習会	8月9日	県総合社会教育センター	311	県教育委員会・給食会・県学校給食センター連絡協議会主催
学校給食献立コンクール	11月18日	県学給	50	県教育委員会・給食会・県学校給食センター連絡協議会・県学校栄養士協議会主催
栄養教諭・学校栄養職員冬季研修会	12月26日	県総合社会教育センター	96	県学校栄養士協議会主催 給食会共催
学校栄養士協議会調理講習会	2月23日	県学給	61	県学校栄養士協議会主催 給食会共催

(2) 学校給食関係団体等の行う研修事業への助成等

28年度決算内訳 (1,520千円)

29年度決算内訳 (1,520千円)

① 研究大会に対する負担金

助成事業名	助成金額	備考
青森県学校保健・安全・給食研究大会	100,000円	開催地：南部町（11月1日）

② 学校給食関係団体等の行う研修事業への助成

助成団体名	助成金額	備考
青森県学校給食センター連絡協議会	200,000円	
青森県学校栄養士協議会	500,000円	

助成団体名	助成金額	備考
地区学校給食連絡協議会	720,000円	1地区 80,000円(9地区)

(3) 各種大会等出席者への助成

28年度決算内訳 (536千円)
29年度決算内訳 (1,167千円)

大会及び講習会名	助成金額	派遣人員	開催期日	開催地
第58回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会	263,540円	3名	8月3日 ～8月4日	石川県
第68回全国学校給食研究協議大会	903,660円	6名	11月9日 ～11月10日	鹿児島県

(4) 学校給食に関する器材等の貸出

28年度決算内訳 (1,848千円)
29年度決算内訳 (1,494千円)

① 学校給食業務支援コンピュータソフトの貸与

栄養価計算や食のバランスなど児童生徒の栄養所要量の基準を管理するため、平成14年度から県内全ての栄養教諭等に「学校給食管理システム」を無償貸与し、重要な職務を支援するとともに、事務量の大幅な軽減に寄与した。(延べ62施設、76名利用)

② 冷凍庫の貸与

学校給食用物資の衛生管理に資するため、平成17年度から冷凍庫(5ヶ所対象)を無償で貸与し、児童生徒に安全な学校給食を提供できるように支援している。

平成29年度の冷凍庫については、南部町立学校給食センターが貸与を受けた。(延べ59ヶ所)

事業名	購入金額	助成対象事業者
冷凍庫無償貸与事業	343,500円	南部町立学校給食センター(13000)

③ バイキング給食用食器具の貸出

子どもたちに正しい食習慣を身に付けさせ、豊かで潤いのある食環境づくりを醸成し、学校給食の充実に寄与することを目的に、盛り付け用食器(大皿等)の貸出しを行っている。

平成29年度のバイキング給食用食器具については、三沢市学校給食センター等39ヶ所の施設に貸出を行った。

(5) 学校給食に関する情報提供

28年度決算内訳 (154千円)
29年度決算内訳 (154千円)

- ① ホームページ (<http://www.aogk.or.jp>) の充実
 - ・ 学校給食会の概要、取扱物資の放射能検査の公表
 - ・ 財務内容等の公告及び公開
 - ・ センター連絡協議会、学校栄養士協議会、地区連絡協議会の事業内容等
- ② 学校給食情報の提供
 - ・ 広報「ASLニュース」、ちょっと勉強室、商品案内等 (毎月発行) の充実を図った。

2 食育の支援に関する事業

28年度決算額 1,900千円
29年度決算額 2,623千円

(1) 食に関する指導教材の貸出

28年度決算内訳 (100千円)
29年度決算内訳 (527千円)

学校給食に関する食育活動の一環として、授業への参画や個別指導、家庭・地域との連携事業等を行うための参考資料として、学校・食育関係団体等に貸出を行った。

また、平成29年度新たに食に関する指導教材整備検討委員会を設け、アンケートの実施により栄養教諭・学校栄養職員から要望を伺い、野菜類等フードモデルを購入し、指導教材の充実を図った。

① 県産品等のフードモデル (農水産物36種類、献立レプリカ4種類)

事業名	貸与対象数	備考
フードモデルの貸出	21ヶ所	青森市小学校給食センター等

② 食事バランスガイド モデルセットの貸出

事業名	貸与対象数	備考
食事バランスガイドモデルセットの貸出	5ヶ所	青森県立青森第二養護学校等

③ 図書及び指導教材の貸出

事業名	貸与対象数	備考
DVD、ビデオテープ、紙芝居、図書の貸出	3ヶ所	弘前市東部学校給食センター等

(2) 食育活動に対する助成事業

28年度決算内訳 (1,488千円)

29年度決算内訳 (1,658千円)

① 学校給食関係団体が実施する食育活動に対する助成事業

学校給食関係団体が、食育活動を通して児童生徒の正しい食習慣と健全な発達を図るための事業に対し、経費の一部を助成し食育推進の支援を行った。

助成事業名	助成金額	助成対象事業者
学校給食関係団体食育活動支援事業	303,030円	東郡地区学校給食連絡協議会 外8団体

② P T Aが実施する食育活動に対する助成事業

食育推進事業の一環として、「地産地消」、「減塩」、「野菜摂取」をテーマとした食育活動に対し支援を行うこととし、P T Aが食育活動を実践するための事業に対して、経費の一部を助成し家庭の食生活の質的向上を図った。

事業名	助成金額	助成対象事業者
P T A食育活動支援事業	1,355,787円	青森市立新城中央小学校P T A 外37団体 (参加人員1,916名)

(3) 学校給食献立コンクールの開催

28年度決算内訳 (312千円)

29年度決算内訳 (438千円)

地場産物を活用した食に関する指導の充実、学校給食に対する児童生徒の関心を高めるとともに、学校給食献立の質的向上を図るため、小・中学校並びに特別支援学校の児童生徒と栄養教諭・学校栄養職員及び調理従事員による学校給食献立コンクールを開催し、食育推進の支援を行っている。

平成29年度の学校給食献立コンクールは、48チームの応募があり、2次審査に進んだ10チームが、調理審査を行った。

【献立コンクール日程】

審査日	開催場所	概要
10月12日	県庁	第1次審査 応募数 48チーム (11校)
11月18日	県学給	第2次審査 10チーム (10校) ・最優秀賞 十和田の乙女 (十和田市立十和田湖中学校) ・優秀賞 木村名人と仲間たち (青森市立三内西小学校) 男女トリオ (鶴田町立鶴田小学校)

(4) 青森県農林水産物カレンダーの配布

28年度決算内訳 (0千円)
29年度決算内訳 (0千円)

青森県産農林水産物カレンダーの配布については、周年行事として実施することとしているため、平成29年度は実施しなかった。

Ⅲ 管理業務

1 業務運営費の抑制

コンピュータによる物資販売管理システムと財務管理システムを構築し、内部事務の合理化を図っている。

また、平成29年度、物資販売管理システムを更新したことにより業務の効率化を図るとともに、業務運営費の抑制として、消耗品費及び印刷製本費等物件費のより一層の節減に努めた。

2 施設・設備の保守について

28年度決算額	3,150千円
29年度決算額	2,219千円

当給食会の施設設備は、設置35年が経過しており将来的に施設等を有効に活用するため保守点検を行い、計画的な修繕に努めている。

平成29年度の施設・設備については、年次計画に基づき倉庫棟屋根修理工事その他、管理棟2階研修室窓枠改修工事を実施し、修理箇所についても速やかな対応に努めた。

また、フォークリフトについては、耐用年数が経過し故障等が相次いで発生したことから更新を行った。

工事名等	金額	備考
倉庫棟屋根修理工事	730,000円	倉庫棟南側屋根修理
管理棟研修室窓枠改修工事	808,000円	二重サッシ交換等
冷凍庫扉修理等	32,000円	冷凍庫扉修理等
管理棟給湯室排水管修理等	57,000円	排水管修理、浄化槽部品交換等
ハイエース部品交換	65,933円	タイミングベルト交換等
ファックス部品交換	55,510円	給紙部品交換
倉庫シャッター修理	160,000円	倉庫シャッターパネル交換調整
管理棟調理実習室配管工事	311,000円	水道蛇口、ストレーナー等交換

【参考資料1】

平成29年度における学校給食会主催事業等

1 学校給食会主催又は共催事業

No.	事業名	期日	開催場所	摘要
1	監査会	5月25日	県学給	
2	理事会	6月2日 10月31日 3月13日	アップルパレス アップルパレス ホテル青森	
3	評議員会	6月22日 3月20日	アラスカ会館 アップルパレス	
4	物資委員会	7月11日 12月11日 3月12日	県学給	
5	学校給食センター所長研修会 栄養教諭・学校栄養職員夏季研修会	7月26日	県総合社会教育センター	給食会主催 県教委・センター連絡協議会・学校栄養士協議会共催
6	物資総合展示会	7月26日	県総合社会教育センター	
7	調理講習会及び研修会 東郡地区 下北地区	7月27日 7月27日	県学給 下北文化会館	各地区協議会主催 給食会共催
8	学校給食パン製造技術講習会	7月28日	赤田パン	給食会・県学校給食パン協議会主催
9	委託加工工場衛生管理講習会	7月28日	県学給	給食会・県学校給食パン協議会主催
10	一般物資工場視察	8月7日 ～8日	岩手県 井戸商店 岩手県 中央食品	
11	調理従事員衛生管理等講習会	8月9日	県総合社会教育センター	県教委主催 センター連絡協議会・給食会共催
12	地場産物活用推進検討委員会	9月22日 12月18日 2月20日	県学給	
13	青森県学校給食献立コンクール	10月12日 11月18日	青森県庁 県学給	県教委・給食会・センター連絡協議会・学校栄養士協議会主催
14	物資委員会工場視察	10月19日 ～20日	長野県 大福食品工業 埼玉県 ヨコミゾ	
15	学校給食用米穀安定供給検討会議	10月25日 2月22日	青森県庁	給食会事務局（六者会議）
16	パン品質調査会	10月26日 3月15日	県学給	給食会主催、県教委及び青森地域センターの協力を得る
17	青森県学校保健・安全・給食研究大会	11月1日	南部町立名川中学校 南部町立町民ホール	県教委・県学校保健会・三戸郡教育振興会・給食会主催
18	栄養教諭・学校栄養職員冬季研修会	12月26日	県総合社会教育センター	学校栄養士協議会主催 給食会共催
19	学校給食センター所長会議	1月9日	県総合社会教育センター	センター連絡協議会主催 給食会共催
20	地区連絡協議会代表者会議	2月5日	アラスカ会館	
21	学校栄養士協議会調理講習会	2月23日	県学給	学校栄養士協議会主催 学校給食研究改善協会・全国学校栄養士協議会・給食会共催
22	指定とう精工場長会議	3月2日	県学給	

No.	事業名	期日	開催場所	摘要
23	パン加工賃等打合せ	3月15日	県学給	

2 他団体が主催する行事等（県内）

No.	事業名	期日	開催場所	摘要
1	県学校栄養士協議会総会	4月27日	県総合社会教育センター	県学校栄養士協議会主催
2	県学校給食パン協議会総会	5月19日 1月12日	アラスカ会館	県学校給食パン協議会主催
3	青森県農政審議会	7月24日	青森国際ホテル	県農林水産部主催
4	三戸郡学校給食関係職員研修会	7月27日	三戸町中央公民館	三戸郡学校給食連絡協議会主催
5	地域食材活用促進に係る現地セミナー	8月4日	東北町 ゆうき青森農協 十和田市 上北農産加工	県農林水産部主催
6	りんご供給に関わる打合せ会議	8月18日	青森県庁	県農林水産部主催
7	学校給食用野菜安定供給会議	8月29日 12月14日	深浦町役場	県農林水産部主催
8	青森県だし活協議会	11月14日 3月23日	青森県庁	県農林水産部主催
9	青森県食の安全・安心対策本部会議	11月22日	ホテルクラウンパレス	県農林水産部主催
10	青森県食品衛生監視指導計画に関する検討委員会	12月5日 2月9日	ラ・プラス青い森	県健康福祉部主催
11	総合販売戦略・食産業推進委員会	2月8日	ラ・プラス青い森	県農林水産部主催
12	青森県食育推進会議	2月22日	アスパム	県農林水産部主催
13	学校給食用牛乳推進協議会	3月19日	農協会館	県牛乳普及協会主催

3 他団体が主催する行事等（県外）

No.	事業名	期日	開催地	摘要
1	北海道・東北ブロック学校給食会常勤役員会議	5月29日 12月4日 ～5日 2月8日 ～9日	北海道 福島県 新潟県	北海道学給主催 福島県学給主催 新潟県学給主催
2	北海道・東北ブロック学校給食研究協議会	5月30日	北海道	全給連・北海道教委・北海道学給主催
3	全給連監査会	6月29日	東京都	全給連主催
4	全給連定例総会	6月30日 2月16日	東京都	全給連主催
5	北海道・東北ブロック学校給食会合同職員研修会	7月10日 ～11日	山形県	山形県学給主催
6	全給連中堅幹部職員研修会	7月20日 ～21日	東京都	全給連主催
7	第58回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会	8月3日 ～4日	石川県	文科省・石川県教委・全学栄協・石川県学給主催

No.	事業名	期 日	開 催 地	摘 要
8	全給連実務担当者研修会	9月12日 ～13日	東京都	全給連主催
9	北海道・東北ブロック学校給食用物 資共同購入委員会	9月27日 ～28日 1月25日 ～26日	秋田県 岩手県	秋田県学給主催 岩手県学給主催
10	全給連事務局長・課長セミナー	10月24日 ～25日	東京都	全給連主催
11	第68回全国学校給食研究協議大会	11月9日 ～10日	鹿児島県	文科省・鹿児島県教委・鹿児島市 教委・全給連・鹿児島県学給主催
12	全給連経営者セミナー	11月21日 ～22日	東京都	全給連主催
13	学校給食用脱脂粉乳ブロック研修会	12月21日	岩手県	学校給食研究改善協会主催
14	全給連実務担当者（経理）研修会	3月2日	東京都	全給連主催

4 青森県学校給食センター連絡協議会主催事業（事務局：給食会）

No.	事業名	期 日	開催場所	摘 要
1	定例総会及び研究協議会	5月10日	県総合社会教育 センター	
2	学校給食センター所長研修会	7月26日	県総合社会教育 センター	
3	学校給食センター所長会議	1月9日	県総合社会教育 センター	

【参考資料2】

小・中学校 児童・生徒の推移

(単位：人)

年 度	60	元	5	10	15	20
小 学 校	142,919	126,502	114,467	96,646	88,111	78,983
中 学 校	76,793	71,011	63,808	57,297	46,471	43,348
合 計	219,712	197,513	178,275	153,943	134,582	122,331
増 減	0	-22,199	-19,238	-24,332	-19,361	-12,251
増 減 率	0	-10.10%	-9.74%	-13.65%	-12.58%	-9.10%

年 度	28	29	30	31	32	33
小 学 校	60,644	59,233	58,608	57,410	56,474	55,388
中 学 校	34,573	32,980	31,517	30,792	30,305	30,114
合 計	95,217	92,213	90,125	88,202	86,779	85,502
増 減	-27,114	-3,004	-2,088	-1,923	-1,423	-1,277
増 減 率	-22.16%	-3.15%	-2.26%	-2.13%	-1.61%	-1.47%

